



WHITE ACADEMY PTA 実践 NEWS LETTER

2020年8月号

お子様の就職活動に役立つノウハウをホワイトアカデミーPTA 会員限定でお届けします

目次

目次

8月の挨拶	1
7月の新卒市場動向とやるべきこと	5
今月の業界・企業分析	9
子供にあった業界をどう見つけるか？～5軸分析～	26
終わりに～ボストンキャリアフォーラム～	30

8月の挨拶

8月の挨拶

今年の夏のインターンはことごとくエントリー数が絞られていますね。例年の1/3もないのではないのでしょうか。働いていらっしゃる皆様におかれましても、自社の人事部が「今年はインターンはやらない」「来年はそこまで新卒はとらない」といった会話をしているかもしれません。ニュースレターの最初から暗いニュースで恐縮ですが、これが現在新卒人材市場で起きていることです。この時期に大事なことは何か。それは、「自分の子供の職種適性や業種適性を見極めて、なんとしてでも就職させる」ことです。実は、好景気の時の就活戦略と不景気の時の就活戦略は全然違います。好景気の時は大企業がどんどん人を採用しますからその流れに乗って大企業ばかりを受けていけば良いのですが、不景気の時はそれは当てはまりません。今回はそのお話からしていきましょう。

不景気の際の就活戦略

結論から言います。**不景気の際の就活戦略は転職ありきで考えるのが正しいです。**不景気の際には会社が過度に人材を選別しますから、本来受かる実力のある学生でも内定できなくなります。しかし、景気は循環するものです。不景気の3,4年後には必ず景気が上向いてきます。するとどうなるか。不景気の際に過度に人員を絞りすぎた大企業が好景気の際に人材不足に陥るのです。イメージとしては新卒3年目とか4年目だけがやけに少ないという人員構造になります。そのくらいの社員は会社の戦力ですから、好景気が来た時にたくさんいてほしいわけですが、いないわけですね。なお、そこから新卒を採用しても戦力化が終わることには景気の潮目がまた変わってしまう懸念があります。結果、即戦力の3,4年目を転職マーケットから募集するのです。このマーケットを、「第二新卒」と言います。

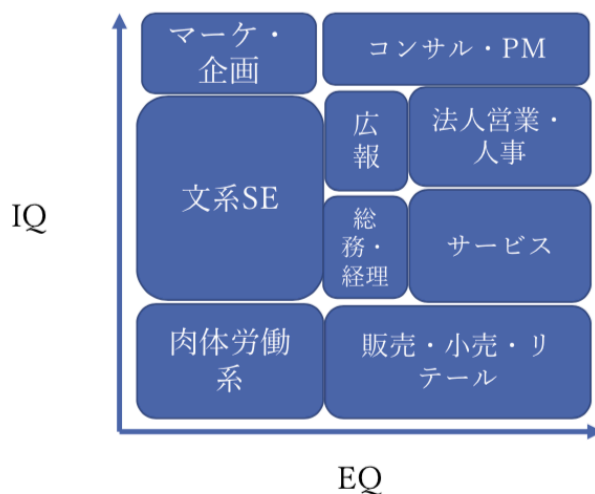
この第二新卒マーケットをうまく活用することで、新卒で入った企業が中小企業だったとしても、職歴と学歴がきちんとしていれば3,4年後に大手一流企業に転職することは十分に可能なのです。好景気の際に大企業に入れなかった人はその後不況になってしまうのでなかなかチャンスがないですが、不景気の際に新卒で大企業に入れなかったこと自体は悪いことではなく、その後チャンスがあるので前向きに捉えてほしいと思います。

8月の挨拶

お子さんの職種適性を見極めよう

とはいっても、転職の際には「同じ業界で違う職種」か、「違う業界で同じ職種」の2つが合格パターンとなります。前者の場合は給与が落ちますがスキルや経験を取るという意味では良いですね。後者の場合は給与がアップするケースが多いです。このあたりを踏まえると、やはりまずは1つの職能をきちんと身につけ、人材市場から評価される人材になった方が良いと私は思います。では、なんの職能をつけるべきなのか。それは、**お子さんにおいて、なおかつ市場から評価される職能**です。先日のオンラインサロンで以下の図を掲示しましたが、お子さんの能力の高さによってその職能をこなせるかどうかは大きく変わってしまうので、お子さんに最も適している職種に目星をつけ、その職種で実績が詰める会社に入ることを不況期の就職活動では一番重視すべきだと私は思います。

2.適性職種早見表(文系編)

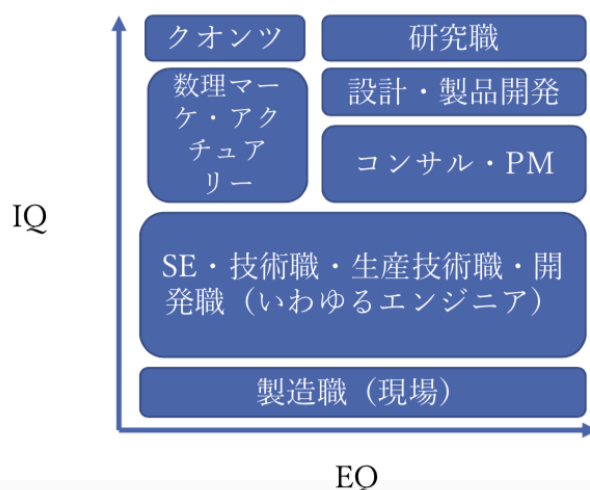


まずはこの図を解説していきましょう。この図は文科系学生が大手企業を受ける際の職種早見表です。IQはSPIの点数で図り、EQはコミュニケーション能力であるとひとまず考えてください。IQはSPIの点数が上から順に9割、6割、4割がそれぞれの境界線になります。EQはコミュニケーション能力が低い、まあまあ、高いの3つがそれぞれの境界線になります。あなたのお子さんの能力はどれに該当しますか？そこから職種を考えていくと早いでしょう。なお、一流企業の総合職は基本的にプロジェクトマネジメント（PM）が仕事ですから、右上のゾーンになります。多くの学生がPMかマーケティングを望みますが、実力がそれに見合っていないのが特徴ですので、不景気の際

8月の挨拶

に大手企業に行きたいのであれば実力に見合ったところに行かせることになるでしょう。なお、実際問題多くの文系学生がどのゾーンの職種に就職していくのかでいえば、文系 SE と販売職（リテール）、そしてサービスです。この 3 つの職種は大量に人を採用するため、内定しやすいためです。コロナの時期には販売職の採用数が減っていますが、一方で文系 SE はより必要数が増えています。文系からでもシステムエンジニアになることを考えた方が良い時代が来ているといえますね。

2.適性職種早見表(理系編)



一方、理系の場合は上記の通りです。これも大手企業を受ける前提での図です。理系の最難関の職種は研究職で、ここでは旧帝大の大学院生同士の戦いがいつも繰り広げられています。IQ 境界線は、SPI の点数が 10 割、9 割、8 割、4 割、EQ はコミュニケーション能力が「高い」か「普通」かです。正直、大半の理系学生がエンジニアの部分に落ち着くこととなります。ですので、不景気の際に理系のお子様をお持ちのご家庭はまずはエンジニアの部分の仕事を確実に得ることを目標にして下さい。

なお、上記 2 つの図において、中堅・中小企業だと求める人材のレベルが若干下がりますので、やはり当社の提唱する「わらしべ長者戦略」に則り、中小企業を中心にまずは内定を取り、大手企業は最終的にボーナスステージで受けるのが筋、ということになります。

8月の挨拶

なんとかしてでも就職させよう

これから未曾有の不景気が到来します。こんな時に行わないといけないことは、「なんとかしてでも就職すること」です。この危機感をぜひ学生には持ってほしいものですが、就職活動をしたことがない学生は大学入試と就活を同様の難易度で考えてしまいがちです。「受験は楽勝だったから就活も楽勝でしょ」と多くの学生は考えますが、受験が楽勝なのは最近の大学の定員割れ現象や推薦・AO入試が進んでいることを考えると、当然といえます。このあたりの感覚は親御様がしっかりキャッチして、ぜひお子さんに対してビシビシと指導をしてあげてください。それがお子様の身を守ることに繋がります。

では、今月号もお楽しみください。

ホワイトアカデミー

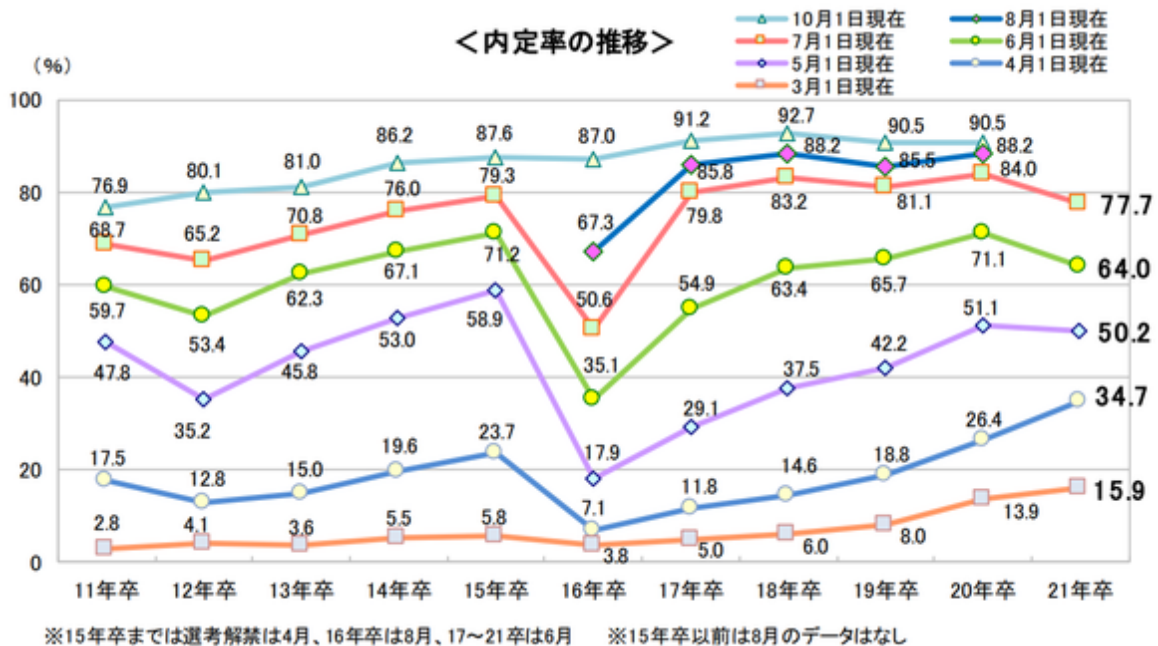
校長 竹内健登

7月の新卒市場動向とやるべきこと

7月の新卒市場動向とやるべきこと

こんにちは、竹内です。ここではディスコの調査

(<https://webtan.impress.co.jp/n/2020/07/08/36638>) をもとに、7月1日時点での就職活動状況から、全体感を追ってきたいと思います。

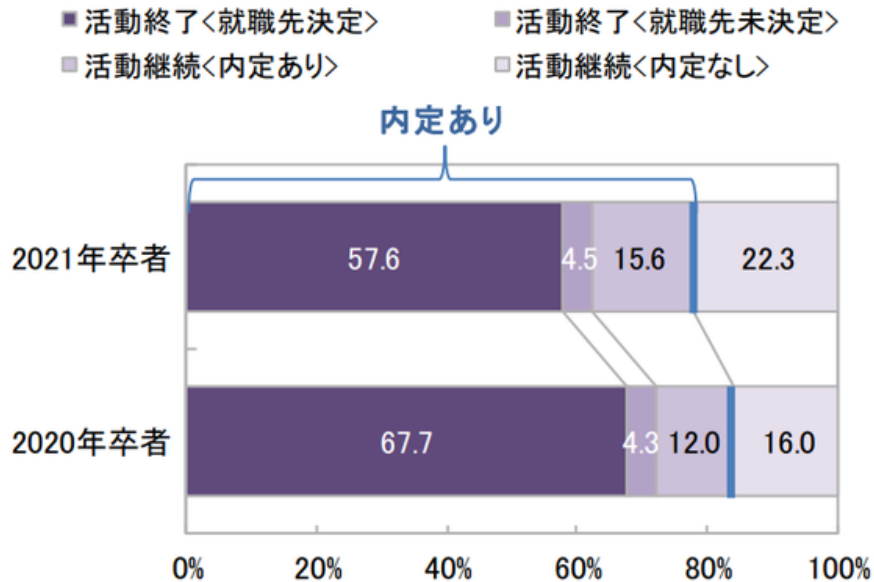


時期別での内定率の推移を見ると、2016年の不況以降、内定率は徐々に上昇傾向を見せていましたが、2021年卒は減少しています。7月1日現在のデータからは、昨年の84%に比べて今年は77.7%と、大幅に内定率が下がっていることがわかります。

ただ、このグラフからは、ここ近年は3月1日現在や4月1日現在の内定率が毎年右肩上がりになってきたこともわかるため、やはりどの企業もインターンから学生を青田刈りしていたということが如実に出ています。この傾向自体は今年も変わらないので、秋・冬のインターンは是非でも参加させ、しっかりと内定を取らせておきましょう。早めにお子さんのお尻を叩くことが成果につながると言えるでしょう。

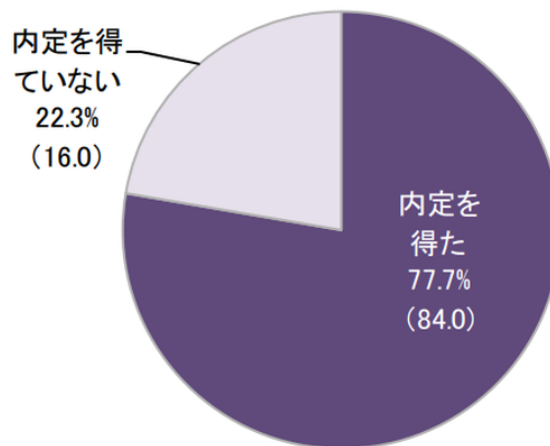
7月の新卒市場動向とやるべきこと

<活動状況の分布>



一方で、就職先決定者の57.6%も前年同期(67.7%)より10.1ポイント低く、新型コロナ起因による動きの鈍さを感じられますね。

<7月1日現在の内定状況>



*「内定」には、内々定を含む

※()内は2019年の同調査での7月現在の数値

現在においては、内定が出ているのが全体の77.7%ということです。なお、ホワイトアカデミーでは2019年中に入学した学生の内定率が現在100%、それ以降に駆け込んできた学生の内定率が85%となっています。できるだけ早くに動き出してほしい、というのがやはり私の本音です。

7月の新卒市場動向とやるべきこと

未内定者の状況

<未内定者が内定を得る見通し>

- 近々内定をもらえる見通しが立っている
- 選考中の企業はあるが内定をもらえるかどうかはわからない
- 選考中の企業はなくまったく見通しが立っていない
- 就職以外の道(進学、留年など)を考えている



一方で、未内定者の心理状況の変化も多少見られています。例年よりも内定がもらえる見通しが立たない学生が増えています。今年の就職活動の厳しさを物語っているといえます。興味深いのが、それでも就職留年を選択しようとする学生が減っていることです。正直、高学歴で単純に出遅れただけの学生などは就職留年をした方が良いでしょうが、今年はなんとしてでも就職しようという気概があるのでしょうか。冒頭に私が申し上げた「まずは就職する」という概念が市場全体を覆っているといえそうですね。

では、現在のこの状況を踏まえて、22卒の学生はどのようにすれば良いか？その答えは、「中堅企業の夏インターンに確実にいく」ということです。今年は大手企業の夏インターンばかりを受けていると、倍率が例年よりも高いために撃沈する可能性が高いです。そもそも、夏インターンは業務の内容を知るために行うものですので、別の業界の大手企業に行かなくても、中堅企業でも十分

7月の新卒市場動向とやるべきこと

その内容は理解できます。ですので、親御様はぜひ中堅企業をリストアップしてお子様に渡してあげてくださいね。

さて、今月の市況は以上です。お子さんは夏インターンに行くことで忙しいとは思いますが、秋になると早期専攻を始める中堅企業も出てきますので、その辺りも見越してサポートしてあげてくださいね。それでは。

竹内健登

今月の業界・企業分析

このコーナーでは、毎月業界や企業の分析を行った結果を掲載します。今回ピックアップした業界は自動車部品業界です。例年、中堅大学の学生から絶大な人気を誇るものの、選考倍率が高いために撃沈者が多い業界ともいえます。今回はその業界の分析をしていきたいと思います。

自動車部品業界は今後どうなる？最新のニュースを徹底解説！

「自動車部品業界の現状について知りたい」

「自動車部品業界の今後とか将来性ってどうなの？」

「自動車部品業界のホワイト企業ってどこ？」

自動車部品業界って自動車メーカーより知名度が低いためなかなか情報を集めづらいですし、何かと完成車メーカーが注目されがちですよね。しかし、自動車メーカーを支えているのは自動車部品業界であることは言うまでもありません。そこで今回は、

1. 自動車部品業界の現状や動向、課題
2. 自動車部品業界のランキング
3. 自動車部品業界の今後や将来性
4. 自動車部品業界のホワイト企業と内定を獲得するための志望動機のポイント

などについて解説します。このコンテンツを読んで、自動車部品業界の就活を有利に進めましょう！

現状や動向

自動車に使われる部品は最大3万点と、多くの企業が自動車の製造に関わっています。また、どの分野においても部品のメーカーや商社はその顧客である完成品の市場がどう動いているかで同じように影響されています。実際、自動車の製造原価のうち5割は部品代で占めていると言われていたほど部品は非常に重要です。現在の自動車部品業界は完成車メーカーの系列企業が独立系の企業に分かれることが多いです。以下に各主要自動車メーカーや系列とそれに属する部品メーカーを紹介します。

今月の業界・企業分析

トヨタ系

デンソー、アイシン精機、豊田自動織機、日本精工、ジェイテクト、豊田合成など

日産系

カルソニックカンセイ、日産車体、ジヤトコ、など

ホンダ系

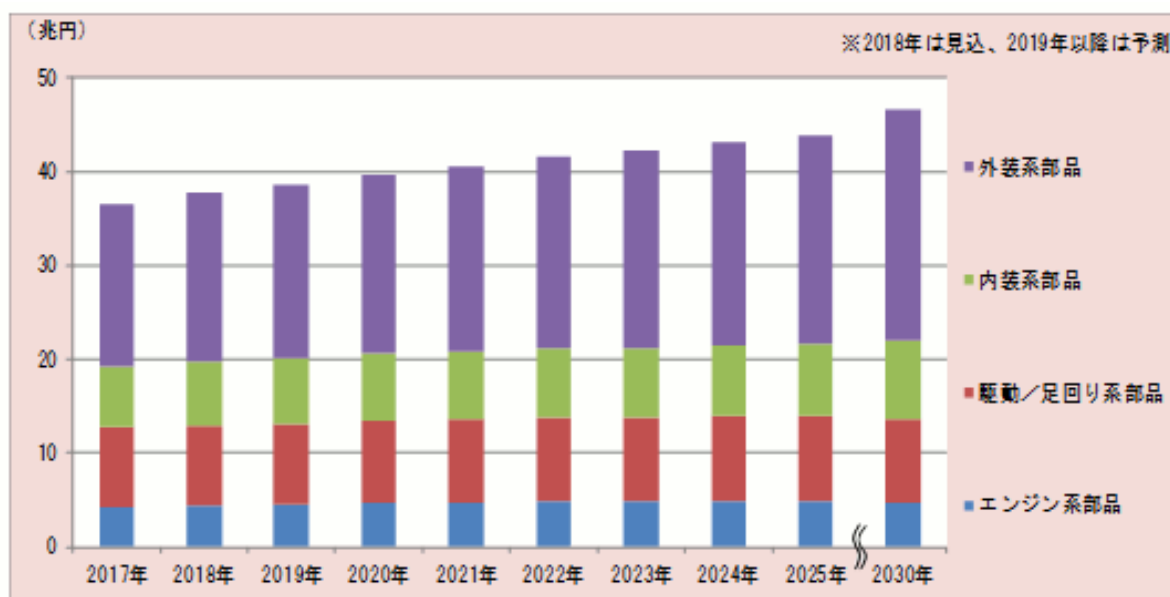
テイ・エステック、エフ・シー・シー、ジーテクト、ユタカ技研、ケーヒンなど

独立系

スタンレー電気、ニッパツ、曙ブレーキ工業、ユニプレス、矢崎総業、タチエスなど

市場規模

自動車部品の主戦場は世界なので、今回は世界市場で見た際の市場規模についてお伝えします。



出典:富士キメラ総研の自動車部品 40 品目の世界市場調査 (https://www.fuji-keizai.co.jp/press/detail.html?cid=18061&view_type=1)

以下、本記事より引用です。

“市場規模が最も大きいのは外装系部品であり、その市場構成品目であるボディでは高価なホットスタンプ材などの採用が欧州を中心に進んでいる。また、タイヤやヘッドランプはボディと同様に自動車に必ず搭載される部品であるが、自動車の低燃費化や乗り心地の向上に対するニーズ

今月の業界・企業分析

の増加や、LED 照明の採用による高付加価値化が先進国市場を中心に進んでいる。

次いで市場規模が大きいのが駆動／足回り系部品である。この市場ではトランスミッションやパワーステアリングの構成割合が高い。自動車の走行性能の根幹を担う部品であり、ほぼ全ての自動車に搭載されている。燃費向上などのために電子制御化が進んでいる部品が多いが、エンジン系部品と同様に将来 EV 化や自動運転化により搭載の省略や採用タイプの変更が生じる部品が多く、今後そうしたトレンドの中でいかに価値を提供できるかが問われる。

内装系部品はシートシステムやカーエアコンの市場構成割合が高く、快適性向上のために電子制御化など高付加価値化が進んでいる。また、乗員の安全を志向する動きが新興国でも高まっていることから、パッシブセーフティ関連部品であるエアバッグモジュール／インフレーターやシートベルトプリテンショナーの車両 1 台当たり平均個数が増加している。”

…理系の機械工学の学生でないといくわからない用語がたくさんあるかと思います。私の父はデンソーに勤めており、まさにこういった自動車部品と日々獲得していましたので私はやや見覚えのある単語はありますが、一般の人からするとそうでもないでしょう。ひとまず、ここでは外装系部品が今度伸びていくことを押さえておけば良いと思います。

業界の再編

今までは、系列の自動車メーカーに部品を納入するケースが頻繁にありましたが、現在の自動車部品業界は再編される兆しにあります。主な理由は以下の 2 つであると考えられます。

- ①自動車メーカーのコスト削減による系列外メーカーからの部品採用
- ②自動車部品メーカーが親会社の完成車メーカーの売りに左右されない体制を整えるため

実際に以下の記事でもこのようなことが言われています。

“サプライヤー側としても、いろいろなメーカーに同様の部品を大量に供給することで、車 1 台当たりにかかる部品の開発費などの固定費を軽減する効果が期待できる。そうなってくると、今度は系列を超えてサプライヤー同士のグローバルでの競争がこれまで以上に激化し、合従連衡も進む。すでに、ホンダ系の日信工業が Autoliv 社との提携を発表するなどの動きが出ている。”

出典：PRESIDENT Online 再編の波が迫る自動車部品業界
(<https://president.jp/articles/-/18475>)

※サプライヤー：部品、資材などの供給元。ここでは自動車部品会社を指します。

今月の業界・企業分析

このようにして現在の系列企業からの部品の注文だけでなく系列外、海外への販売網を拡大する動きが出てきています。

ランキング

ここまで、自動車部品業界の現状や動向について解説しました。ここからは、自動車部品業界のランキングを紹介します。

国内ランキング

以下は自動車部品業界の国内ランキングです。

平成 27～28 年時点の自動車部品企業売上高ランキング

- 1 位:デンソー 4 兆 5,245 億円
- 2 位:アイシン精機 3 兆 2,431 億円
- 3 位:豊田自動織機 2 兆 2,289 億円
- 4 位:トヨタ紡織 1 兆 4,157 億円
- 5 位:ジェイテクト 1 兆 3,999 億円
- 6 位:カルソニックカンセイ 1 兆 533 億円
- 7 位:日本精工 9,753 億円
- 8 位:小糸製作所 8,134 億円
- 9 位:豊田合成 7,818 億円
- 10 位:NOK 7,461 億円

出典:業界動向 自動車部品業界(<https://gyokai-search.com/4-car-buhin-uriage.htm>)

今月の業界・企業分析

このランキングだとデンソーが首位、トヨタ系列の企業が上位にいる傾向にあります。やはりトヨタが世界市場を牽引していますから、そのお膝元にいる会社は好調ということですね。

世界ランキング

一方、自動車関係の産業は海外に目を向けなければいけません。ここでは、海外企業についても押さえておきましょう。

2013～2014年の自動車部品世界ランキング

- 1位:ロバート・ボッシュ(ドイツ)401億8300万ドル
- 2位:デンソー(日本)358億4900万ドル
- 3位:マグナ・インターナショナル(カナダ)347億3500万ドル
- 4位:コンチネンタル(ドイツ)335億ドル
- 5位:アイシン精機(日本)271億2500万ドル
- 6位:ヒュンダイ・モービス(韓国)246億7700万ドル
- 7位:フォルシア(フランス)239億5000万ドル
- 8位:ジョンソンコントロールズ(米国)234億4000万ドル
- 9位:ZFフリードリヒスハーフェン(ドイツ)204億3400万ドル
- 10位:リアコーポレーション(米国)162億3400万ドル
- 11位:TRWオートモティブ・ホールディングス(米国)161億4700万ドル
- 12位:矢崎総業(日本)156億ドル
- 13位:デルファイ・コーポレーション(米国)154億7500万ドル

今月の業界・企業分析

- 14位: ヴァレオ(フランス) 136億6600万ドル
- 15位: 住友電気工業(日本) 128億5100万ドル
- 16位: BASF(ドイツ) 123億5100万ドル
- 17位: ジェイテクト(日本) 113億5100万ドル
- 18位: トヨタ紡織(日本) 94億8200万ドル
- 19位: オートリブ(スウェーデン) 88億300万ドル
- 20位: 日立オートモティブシステムズ(日本) 87億6000万ドル

出典: ビジネス+IT 自動車部品の世界ランキング(<https://www.sbbit.jp/article/cont1/28822>)

世界的に見ると、ドイツと日本が上位に位置しており、上位20社では日本企業が奮闘していますね。

年収ランキング

自動車部品業界の年収はどれくらいなのでしょう？ ちなみに、業界の平均年収は550万円です。以下は国内の自動車部品業界の年収ランキングです。

2015年度自動車部品業界の年収ランキング

- 1位: デンソー 834.4万円
- 2位: 住友電気工業 788万円
- 3位: 豊田自動織機 778.9万円
- 4位: 日本精工 768.9万円
- 5位: アイシン精機 710.1万円

今月の業界・企業分析

- 6位:ニッパツ 709.3万円
- 7位:NOK 708.1万円
- 8位:NTN 700.6万円
- 9位:ジェイテクト 698.8万円
- 10位:テイ・エステック 694.7万円

出典:AUTOMOTIVES JOBS 自動車部品メーカー・年収比較(<https://automotive.ten-navi.com/article/29413/>)

国内売上高ランキングでも首位だったデンソーが年収ランキングでも首位でした。自動車部品業界の企業は全体的に高年収の傾向がありますね。

4つの仕事内容

多くの会社は自動車メーカーの系列となっており、自動車メーカーからの案件を請け負っているパターンが多いです。そのため、自動車メーカーが追求する品質を確保することが最重要です。ここからは、自動車部品業界の仕事内容について紹介します。

仕事内容①技術(研究開発・品質保証など)

顧客の要望を応えられるように部品の開発を行っています。競合との差別化や今後の市場のニーズはどうなっているかという調査も必要となります。今後は近年のEV・自動運転・IoTなどのニーズに応えられる製品を作る必要があります。

仕事内容②生産(製造・生産管理など)

この仕事では、実際に開発されて検査などを通過した製品を生産していく仕事になります。生産には後述する「購買」と調整してどれくらいの価格と数量でいつまでに供給できそうか計画を立てて実行します。

仕事内容③購買

今月の業界・企業分析

購買は部品の開発・製造に必要な部材を調達する役割を持っています。そのため、生産部門と話し合って必要な数量をどれくらいの価格でいつまでに納品できそうかをヒアリングした後に取引先と交渉します。購買においてはコストダウンを目的に、より安価で品質の良い部材などを調達して行く必要があります。そのためにも系列外や海外への発注をしていくことが重要です。自社の部品生産をより早く安く行えるようにするために、交渉力が求められます。

仕事内容④営業

主に自動車メーカー、自動車部品商社に自社の製品を販売します。ときには顧客の要望に応えるため、自社の生産部門と価格、納期、数量などの調整を行います。今後は自動車部品の販売網を拡大することが重要になってきており、購買と同じように系列外の企業や海外への営業が重要になります。

業界の課題

ここまで、自動車部品業界の仕事内容について解説しました。ここからは、自動車部品業界の課題について解説します。

課題①徹底すべき品質管理

近年での自動車業界の不正などを見ると、品質管理を徹底すべきだと考えられ、完成車に不備があった場合は人の命に関係するため業界として責任重大です。業界としてはコスト削減を目指していくも、それが品質に影響している可能性があります。リコールが起きた場合は企業としての信頼を失うだけでなく、莫大な損失を生み出すため、それを防ぐために徹底した品質管理が今後も課題となるでしょう。

課題②国内市場の縮小

国内の自動車販売台数の不振などにより、国内市場は縮小傾向にあります。今後は国外市場を勝ち獲れるかどうか企業が明暗を分けます。自動車メーカー同様に部品メーカーも国内市場で出していた売上がどうやって補填するかが今後の課題だと考えられます。

課題③EV・自動運転などの最先端技術への対応

今後はディーゼル車の廃止とともにEVが台頭する時代になります。特に、日本の自動車メーカーは他国に先を行かれている状況にあり、系列企業である自動車部品メーカーも早急に最先端技術を駆使した自動車に対応できる体制を整える必要があります。

今月の業界・企業分析

業界のニュース

ここまで、自動車部品業界の課題について解説しました。ここからは、自動車部品業界のニュースについて解説します。

ニュース①ホンダ系など車部品、供給網を再再編 コロナで拠点分散

[日本経済新聞](#)によると、自動車部品メーカーが新型コロナウイルスの対応策として、サプライチェーン(供給網)を再構築します。[ホンダ系](#)の[エフテック](#)など各社が生産拠点の分散や在庫の積み増しを進めるようです。今春の感染拡大期に部品の供給に支障が出て、顧客の自動車工場が相次ぎ停止した教訓を生かすことが目的。一方、コスト上昇への対応や効率的な生産の維持などが今後の課題となるでしょう。

ニュース②豊田合成、2019年1月新部署設立

[日本経済新聞](#)によると、豊田合成は「スタートアップ投資企画室」を2019年1月に設立すると発表。将来有望な自動運転や医療・産業ロボットに向けて技術を取り込む予定で、他産業へのつながりも拡大していきます。また、自動運転に対応した部品の開発も考えており、企業への投資も盛んになると考えられます。

将来性や今後

ここまで、自動車部品業界のニュースについて解説しました。業界内では他業界との取引、特に電子部品業界やIT業界などが増加します。また、今後の自動車部品業界は海外展開を通して新規開拓が多くなり、“将来性はある”と考えられます。しかし、**将来性がある企業は技術革新についていけているか**に限ります。以下では、自動車部品業界の今後について解説します。

今後①最先端技術で生きる部品、死ぬ部品

今までの自動車は内燃機関などのエンジンで動いていましたが、**EV化が本格的になると内燃機関、それに関する部品は不要になり、モーター、電池に変わります**。また、自動運転に必要なソフトウェア開発する企業は生き残ると考えられ、タイヤは自動車に必須であるため生き残るでしょう。以下に今後のEV化によって必要となる部品、不要となる部品について紹介します。

EV化で今後必要となる部品

1. 駆動用バッテリー

今月の業界・企業分析

2. 駆動用モーター
3. タイヤ
4. その他 EV・自動運転にかかわる部品

EV 化で不要となる部品

1. エンジン系部品
2. パワートレイン部品
3. スパークプラグなどのエンジン電装品

そのため、どんな企業が就職するにあたって有望化を見定める必要があります。以下では、三菱モルガンスタンレー証券が発表したレポートによる「EV 化で不要になる部品の売上依存度」について上位 10 社をまとめてみました。

- 1 位: 愛三工業 90%
- 2 位: エクセディ 86%
- 3 位: 日本特殊陶業 83%
- 4 位: アイシン精機 55%
- 5 位: エフ・シー・シー 52%
- 6 位: 武蔵精密工業 52%
- 7 位: 住友理工 51%
- 8 位: フタバ産業 50%
- 9 位: デンソー 39%

今月の業界・企業分析

- 10位:ケーヒン 30%

出典:三菱 UFJ モルガンスタンレー証券レポート「非連続イノベーションが自動車産業に迫る 100年ぶりの大変革【部品編】」経済産業省より 2016年10月6日
(http://www.meti.go.jp/committee/kenkyukai/sansei/jizokuteki_esg/pdf/005_s05_00.pdf)

就活を行うにあたってもどんな企業に就職すべきか大事な指標になっていきますね。

※注意していただきたいのは、EV化したら即座に不要になるわけではないうえに新興国向けの部品供給で売上が拡大している企業もあるため、国によってEVの普及率は異なると考えられます。

今後②部品の共通化

部品の共通化とは、「今まではそれぞれの車種に対して専用の部品を使用していたのに対して、今後は同じ部品にして、1種類に統一する」ということです。今までは、親会社の自動車メーカー専用の部品を製造して供給していましたが、どの自動車メーカーにも統一した品質にすることで以下のようなメリットが得られます。

1. 従来よりも低コストで大量生産できる
2. 開発コストの削減
3. 納期の短縮

③納期の短縮は自動車の開発～販売という流れの中であらためて部品の設計や開発をする必要がなくなります。納期が短縮すればそれだけ早く自動車を市場に投入できます。

今後③部品メーカーの独立と加速する海外展開

自動車業界の再編でも説明したように、自動車メーカーのコスト削減等により、系列外からの部品採用が目立ってきています。部品メーカーは系列の自動車メーカーから注文を受けることが減少するため、自動車メーカーの売り上げに左右されない状況を作る必要があります。また、先進国市場より新興国市場の自動車の需要は爆発的に伸びており、世界1と言われる自動車市場は中国と言われているほど自動車の需要は新興国、特にアジアに傾いています。世界中の自

今月の業界・企業分析

自動車メーカーが新興国市場の獲得に向けているため、自動車部品も同じように新興国への海外展開は加速します。

ホワイト企業はコレだ！

ここまで、自動車部品業界の今後について解説しました。自動車部品業界は自動車業界を支える業界であるため、自動車業界よりは目立つ企業も多くないのかもしれませんが、しかし、デンソーをはじめとしたホワイト企業が多い業界の1つでもあると考えられます。ここからは自動車部品業界のホワイト企業(隠れホワイト企業)を3つ紹介します。

ホワイト企業①日立オートモティブシステムズ

[OpenWork](#) の評価によると、日立オートモティブシステムズは有給消化率は5割を越えており、休みを取りやすい環境にあると考えられます。また、2018年は経済産業省の健康経営優良法人(ホワイト500)に認定されました。

ホワイト企業②アイシン精機

[OpenWork](#) によると残業時間は約30時間/月で有給消化率は約9割と非常に高い水準です。また、上記で説明した年収ランキングでも5位に位置しているため、そのホワイト度は素晴らしいものですね。

ホワイト企業③ジェイテクト

[OpenWork](#) によると残業時間が26.3時間/月と短く、有給消化率は6割を越えています。上記の年収ランキングでは9位に位置するほど高い年収を誇っています。近年では「ダイバーシティ教育」等にも力を入れ、女性の積極採用も行っており、かなり働きやすい環境にあると考えられます。

志望動機

ここまで、自動車部品業界のホワイト企業を紹介しました。ホワイト企業から内定を獲得するには、人事の心に響く志望動機を完成させなければいけません。ここからは、自動車部品業界の志望動機を攻略するためのポイントや事例について解説します。

志望動機のポイント①その会社でないといけない理由を明確にする

今月の業界・企業分析

どの業界でも同じですが、「その会社でないといけない理由を明確にする」ことが大切です。自動車部品業界は企業数が多く、差別化をすることが大変かと思います。その中で企業研究をしっかり行っていくことが大切です。入念な企業研究がより質の高い志望動機を作り上げ、他の就活生との差をつけることができます。

志望動機のポイント②自分の強みを活かそう

「あなたの強みは何ですか？」この質問はよく聞かれることであり、人は誰でも何かしらの「強み」があるはず。志望動機で職種に関することを書くのであれば、強みを絡めることで仕事への姿勢などを評価されるでしょう。仕事選びには、「やりたいこと」を見つけること以上に自分の強みを発見してその企業でどのように活かそうかを考えておくことが大事です。企業が人材を採る理由は利益を出す人材が欲しいからです。強みを活かした働き方であれば、より利益を出しやすい人材として見込まれることは間違いありません。「自分の強みってなんだろ？」とお子さんが悩んでいる場合には、自己分析を支援することをお勧めします。

就活を有利にする業界研究の本4選

ここまで、自動車部品業界の志望動機について解説しました。多くの就活生はネットで業界研究を終わらせてしまいがちですが、就活を有利に進めるにはより専門的な情報を持つことで「お、この就活生はちゃんと勉強しているな」と、企業の方から良い印象を受けることもあります。専門的な情報を得るにあたって本を活用すると、より深い業界研究になります。ここからは、自動車部品業界の研究を深めて就活を有利にする本を紹介します。

本①日本 vs.アメリカ vs.欧州 自動車世界戦争



今月の業界・企業分析

(書影から Amazon に飛べます)

現在から今後についての自動車業界の動向が記載されており、業界研究が深まります。業界最古参の記者による徹底した取材から得た貴重な情報が”溢れるほどに掲載されている”この1冊で、どの就活生よりも内定に大幅に近づきます。

本②自動車業界の動向としくみがよ〜くわかる本



(書影から Amazon に飛べます)

自動車部品業界の顧客は自動車業界であるため、部品メーカーなどは自動車業界の業績に左右されます。ですので、自動車業界の仕組みを理解することで部品業界の立ち位置等も理解しやすくなります。

本③2022年の次世代自動車産業 異業種戦争の攻防と日本の活路



(書影から Amazon に飛べます)

[日本 vs.アメリカ vs.欧州 自動車世界戦争](#)と同じような、今後の自動車産業についての動向が掲載されています。また、ドイツ、米国、中国などの大きな市場を持つ国々の動向、Google、Amazon、Appleと自動車産業の関係についてなども掲載されています。自動車が他産業と提携してどのような変革が起きるか、という事も解説されており、自動車産業だけでなく、他産業にも興味のある方にはオススメの1冊です。

本④決定版 EV シフト



(書影から Amazon に飛べます)

欧州などを筆頭にディーゼル車の販売禁止する政策が打ち出され、本格的にEVに需要が変わる時代になります。その中で、どのようにEVが進んでいくのか、世界各国、自動車メーカーの動きなどが記載されています。EVについて知ること=業界の今後を理解することになります。EVの理解と業界の今後が気になるあなたには必読の1冊です。

優良企業がたくさん

今回は自動車部品業界について解説しました。自動車となると完成車に注目してしまいがちですが、自動車部品にも注目すべき優良企業が多くあります。一見地味に見えるような業界ですが、今後は海外との競争が激化するため刺激的な業界になるでしょう。当スクールの卒業生にも豊田自動織機などのホワイト企業に勤務している人がいますが、刺激的な毎日を楽しんでいるようです。お子さんの就職活動が実りのある結果になることを祈念しております。

今月の業界・企業分析

竹内健登

子供にあった業界をどう見つけるか？～5軸分析～

子供にあった業界をどう見つけるか？～5軸分析～

ここでは先日のオンラインサロンで実施した内容に基づき、お子さんの性格に合った業界を見抜いていく5軸分析をお伝えします。

5軸分析の基本的概念

就職活動においてまず重要となるのは職種から戦略を考えていくことです。自分にあった職種がわかれば、自己PRや入社後にやりたいことなども言いやすくなり、説得力が増してきます。加えて、入社後も適性に合った仕事についていけばしっかりと成果をあげることができますから、仕事をしている中で充実感を得やすくなるのです。ですから、就職活動における手順としては、業界選びは職種選びの後にやることになります。この業界研究の際に多くの学生が重視してしまうのが「やりたいことがあるか」という項目ですが、こんなものはコロコロ変わるので、親御様としてはこれに対して別のアプローチをしていただきたく思います。それが、「業界の文化や価値観・社風が子供に合うかどうか」という方面からのアプローチです。正直、お子さんの価値観と業界・企業の価値観が合っていれば、仕事は長く続けられます。たとえジョブローテーションがあろうとも、会社の社風や価値観があつてさえいれば、新しい部署も気分転換として楽しめるものなのです。これからお伝えする5軸分析も、この考え方がベースになっているといえます。

5軸分析とは？

5軸分析とは、これからいう5つの価値観のどちらをお子さんが重視するかによって、業界を選別していくものになります。その価値観とは、

1. 協調 or 競争
2. 伝統 or 革新
3. 理 or 情
4. 行動 or 思考
5. 緻密 or スピード

です。例えば1なら、「協調的と競争的、どちらが自分の価値観に合うと思う？」と聞いてみることです。その答えによって、価値観の合う業界が変わるということになります。では、それぞれの価値観の場合、どの業界があっているのかについて述べていきましょう。

子供にあった業界をどう見つけるか？～5軸分析～

協調 OR 競争

協調的：縁の下の力持ちタイプはこちら。定着率がよく、年功序列的な社風が向く。大人数で
する仕事が多く、調整が業務の大半になることが多い。

Ex)メーカー（海外も含めて大所帯）、都銀（審査や決済で承認だらけ）、システム会社
（顧客と開発部隊で調整）、広告マスコミ（ネタ元と配信先の調整）、流通、総合商社（一
人前になるまでは十五年間下積み。社内調整が重要）は協調的になる。

競争的：コンサル、証券、外銀、リクルート。個人の裁量が多い。

伝統 OR 革新

過去の会社の遺産がビジネスに与える影響が大きい会社は伝統的。逆にいえば、遺産があるの
で多少サボっても大丈夫。安定している。それゆえに変更の余地が少ない。ただし、しがらみが多
い。一方、革新的な業界は少しサボるとすぐに飯が食えなくなる。それゆえにどんどん仕事を作らな
いといけない

伝統：都銀（過去の取引先からの利子で何もしなくても儲かる）、流通（インフラになってい
る）、システム会社（保守、運用が仕事の大半）

革新：証券、コンサル、外銀、リクルート、総合商社

理 OR 情

理：こちら側が偉い立場にいれば、論理的な判断で相手が動いてくれる人はこちら。相手の弱
みを握っている業界が良い。コンサル（経営課題を解いてあげる）、外銀（M&Aしてあげる、
金を増やしてあげる）、都銀（お金を貸してあげる）、流通（メーカーの商品を売ってあげる）

情：自分に対して親身になってくれる方を選ぶ。合理的には割り切れないような肌合いが重要。
システム（導入してもらう）、総合商社（お願いする）、メーカー（流通様、売ってください）、
証券（買ってくださいよ～）、リクルート（人材とってくださいよ～）、広告マスコミ（広告出してく
ださいよ～）

子供にあった業界をどう見つけるか？～5軸分析～

行動 OR 思考

思考：専門知識やデスクワークが重要。コンサル、外銀、システム、メーカー

行動：対人業務、行動量が重要な仕事。営業など。都銀、流通、総合商社、広告マスコミ、リクルート

緻密 OR スピード

緻密：資料の体裁や記入ルールを誤ると、ビジネス上命取りとなる。ローリスクローリターン積み重ね。プロセス重視。保守的。都銀、コンサル、システム、流通、メーカー。

スピード：一分一秒違ふと、売上や成果に大きな影響が出る。博打要素の積み重ね。結果重視。攻撃的。証券、外銀、総合商社、リクルート、広告マスコミ

志望動機でこれらの業界を絞る

さて、上記の結果から、お子さんの価値観に当てはまる業界をあぶり出し、そこからは「まともな志望動機が書けるかどうか」という条件に従って業界を3つまでに絞ってみてください。なお、まともな志望動機が書ける業界は以下の5つくらいしかありません。

1. 大学の研究・ゼミ・授業で習ったことが活かせる業界
2. 自分が恩を受けた人（親・先生・先輩・インターンやOB訪問で世話になった社員）と同じ業界。（恩返しパターン。恩を受けたから、自分もその業界に入って恩を返したいという形。）
3. 自分の悩みや原体験に関連する業界（肌に関する悩みがあった故に同じ人を助けたいのでヘルスケア業界、など）
4. 親と同じ業界（小さい頃から憧れの父が勤めていた不動産業界）
5. お世話になった人や親が抱えている悩みを解決する業界（うつ病の親をみてきたから製薬業界で同様の人を救いたい、など）

※なお、親が多いのは「20年間影響を受けてきたファクターとして面接官が納得しやすい」から

これらの手順でお子さんの業界に目星をつけていくと良いでしょう。

子供にあった業界をどう見つけるか？～5軸分析～

まとめ

さて、今回は業界を選定する方法についてお話ししました。職種は適性から考えて選び、業界は価値観とまともな志望動機が書けるかどうかをもとに選んでいくことで、内定確率が大幅にアップします。ぜひ今回の内容をお子さんと一緒にやってみてください。それでは。

竹内健登

終わりに～ボストンキャリアフォーラム～

終わりに～ボストンキャリアフォーラム～

さて、今回のニュースレターはボストンキャリアフォーラム、略してボスキヤリの内容に言及して終わりたいと思います。

ボスキヤリとは？

ボスキヤリとは、例年 11 月に行われているバイリンガルの学生向けの就職イベントです。本来はアメリカのボストンで行われ、海外の大学に留学をしている大学生がこのイベントに来て内定を獲得していきます。このイベントのざっくりとした特徴は、日本でいう合同企業説明会と面接がセットになっており、その場で内定が出ることです。ですので、就活を長期間頑張りたくない多くの留学生がこぞって飛行機に乗ってボストンに集合します。当日は、ボストンの街がリクルートスーツで埋まり、地元の人から「なんか気持ち悪い」と言われているそうです笑

そしてこのボスキヤリの参加資格は、留学を含めた海外在住経験が 1 年以上あることです。そのため、帰国子女、海外大学生、その他海外留学をしていた学生が参加することになります。出展している企業は一流企業やグローバル企業が多く、ネスレやユニリーバなども出展しています。それもあって多くの学生が参加するんですね。

今年のボスキヤリの特徴

しかし、今年のボスキヤリはちょっと様子が違います。というのも、コロナのせいで現地まで行くことができないため、すべての選考をオンラインで行うことになっているからです。例年、ボスキヤリの審査方式はオンラインで書類提出→通過したらボスキヤリ当日に企業のブースに入れる→面接→内

終わりに～ボストンキャリアフォーラム～

定となります。しかし、今年はブースがないので、普通にオンラインで書類を提出したのちに、オンラインで面接を行い、そこで内定が出るという形になりそうです。おそらく企業によっては2次選考までオンラインで行い、最終選考は日本の本社でやるケースもあると思いますので、動向をウォッチしていく必要があるといえます。

オンラインならではの対策を

というわけで、例年とは違った選考方式がどんどん浸透している新卒市場ですが、「オンライン化」は共通の選考方式であるように思います。オンライン化すると、これまで以上に論理的思考が強く聞かれる傾向にありますので、お子さんの論理的思考力が弱い場合はできるだけ早くにトレーニングをさせることが吉だと思います。あなたのお子様の就活がうまくいくことを祈念しております。では、また来月のニュースレターでお会いしましょう。

竹内健登

White Academy PTA 実践ニュースレター

発行者：Avalon Consulting 株式会社

住所：東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワーセンターN30F

電話：03-5326-3606

HP：<https://avalon-consulting.jp>